

設計主旨

「環境との共生」をテーマに設計した。四階のほとんどは屋上庭園とし、芝生の広場の中に様々な植物を植えることで断熱効果を高め、省エネが期待できる設計とした。また、屋上庭園にはゲリラ豪雨などが降った際に雨水の流出を遅延させる効果があるため、一気に雨水が排水されることを防ぎ、都市型水害を軽減する効果も期待できる。屋上庭園は階数ごとに分かれており、その中にはカフェなどの店を並べて、小さな街のような設計とした。また屋上に出ることのできる開口部を複数設けることで、屋内と屋外の繋がりを強くし、屋内外の隔たりを少なくした。

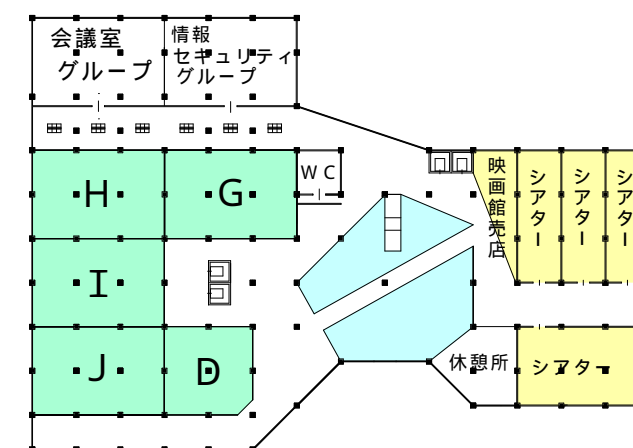
市役所の中央には大きな天窓を設けることで市役所全体に開放感を与えると同時に自然光を多く取り入れることができるようにした。夏場は天窓を開放して天井に溜まる熱気を外に逃がせるようにし、夏場の光熱費を大幅に削減することが可能となった。

三階には二つの図書館を設けた。上は子供用、下は通常の図書館である。この二つの図書館のほとんどの壁はガラス張りとなっており、内側からは天窓からの光が、外側からは外からの光が直接入るようになっているため、自然光で読書ができる。また北側は屋上庭園に面しており、緑を眺めることができる。

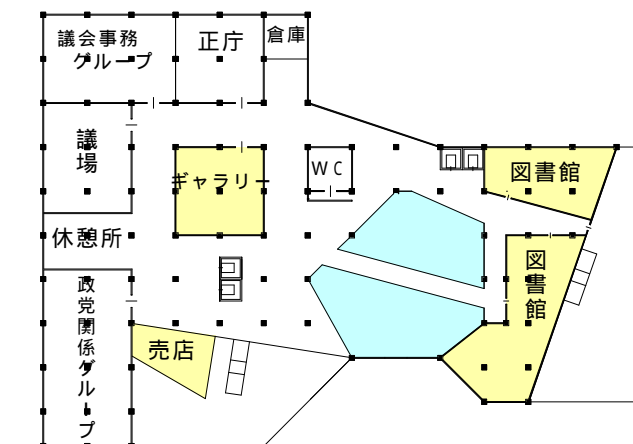
二階には大小合わせて四つのシアターを設けた。桐生市には毎年開催されている「きりゅう映画祭」あり、映画の撮影などによく使われる町で、とても映画との関わりが深い町であるにもかかわらず、映画館はひとつもないことに気付いた。そこで市役所の中に映画館を設けることで桐生市の映画産業を盛り上げると同時に、老若男女問わず、幅広い年代に親しまれる市役所にしたかった。

従来の桐生市役所は駐車スペースがかなり少なく、混雑時は危険であったため、一階の建築面積を少なくし、駐車スペースを広くとった。また、入り口から向かって正面に幅の広い直線の階段を設けることで、奥行きと開放感のあるエントランスホールとした。

2F

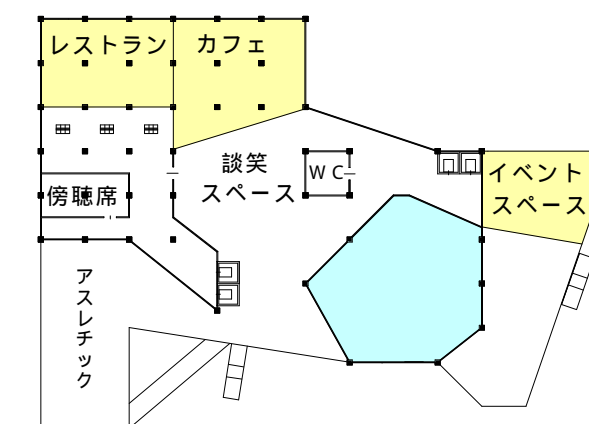


3F



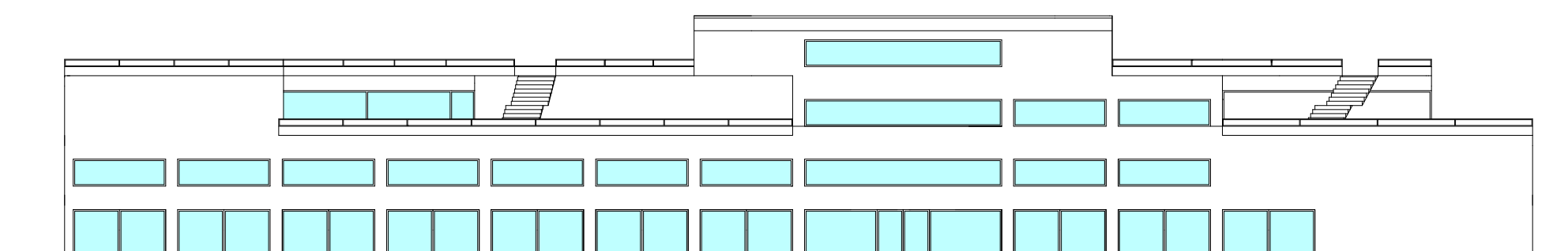
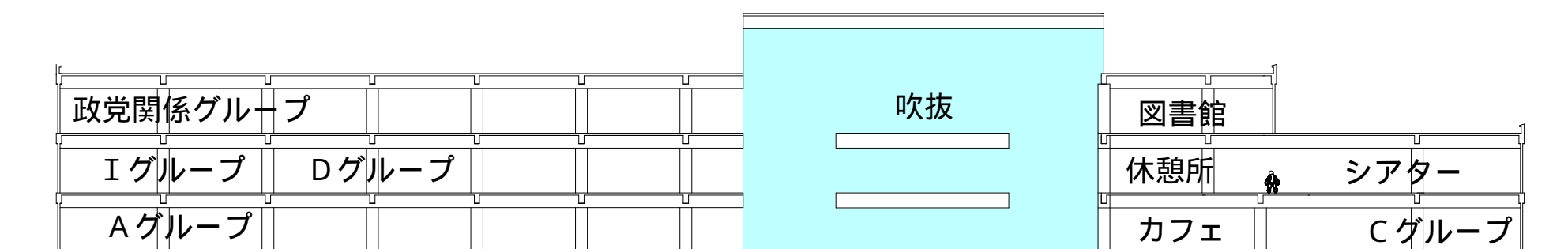
3階平面図 1 : 6 0 0

4F



4階平面図 1 : 6 0 0

卒業設計課題「桐生市庁舎の設計」



南側立面図 1 : 2 0 0